

AIを活用した統合型採用システムの開発

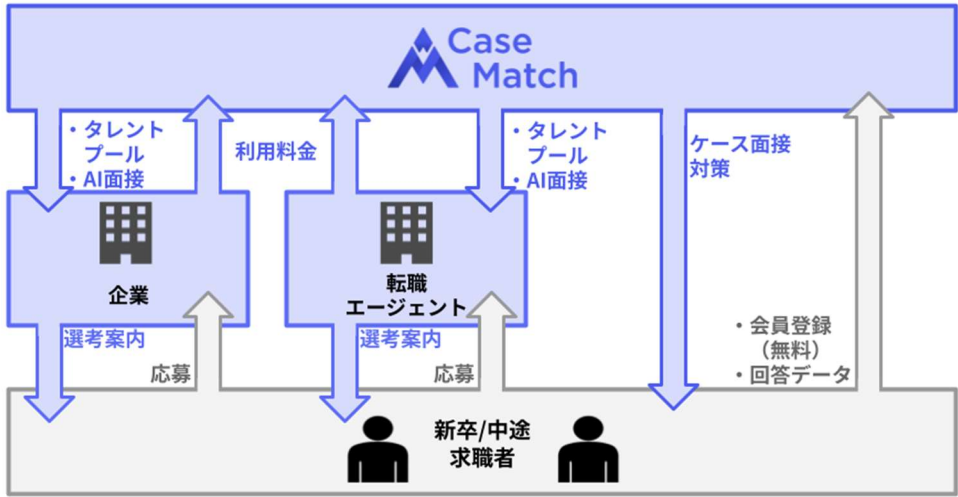
— AIケース面接プラットフォーム「CaseMatch」 —

山室 公平*・松本 拓樹**・奈良 亮耶**・大山 慶悟**・野田 栞穂**・宮沢 宙**

*：早稲田大学大学院・**：東京大学大学院

CaseMatchの概要

- 1. 求職者ユーザーに対してAIとのケース面接の対策機会を提供し
- 2. 求人企業に対してユーザーからなるタレントプールの提供およびAI面接機能の提供を行う



※ケース面接：コンサルティングファーム等の選抜で用いられる、「A社の売上を上げるには？」といった実課題に即したお題を設定し議論する面接形式のこと。近年他業界でも導入が進む。

ハイクラス採用を狙う企業は

- ✓ 優秀かつ課題解決を好む求職者に効果的なアプローチが可能
- ✓ 自社に関連する「ケース」の出題で事業理解を広められる
- ✓ 高度専門職にも対応可能なAI面接を利用、選抜を標準化

ユーザー向け機能

- ・毎週コンペ形式で出題されるAIとのケース面接に取り組み可能
- ・ケース特化型AIとの実践的な面接を行え、終了後は詳細なフィードバックを受けられる
- ・他のコンペ参加者の回答も閲覧可能なため、互いに競い合いながら学習できる設計



実績

プロトタイプにおいて戦略コンサルティングファームA.T.カーニー社および大手広告代理店ADKホールディングス社の選考を開催。未踏期間後の導入予定企業も複数社存在。

